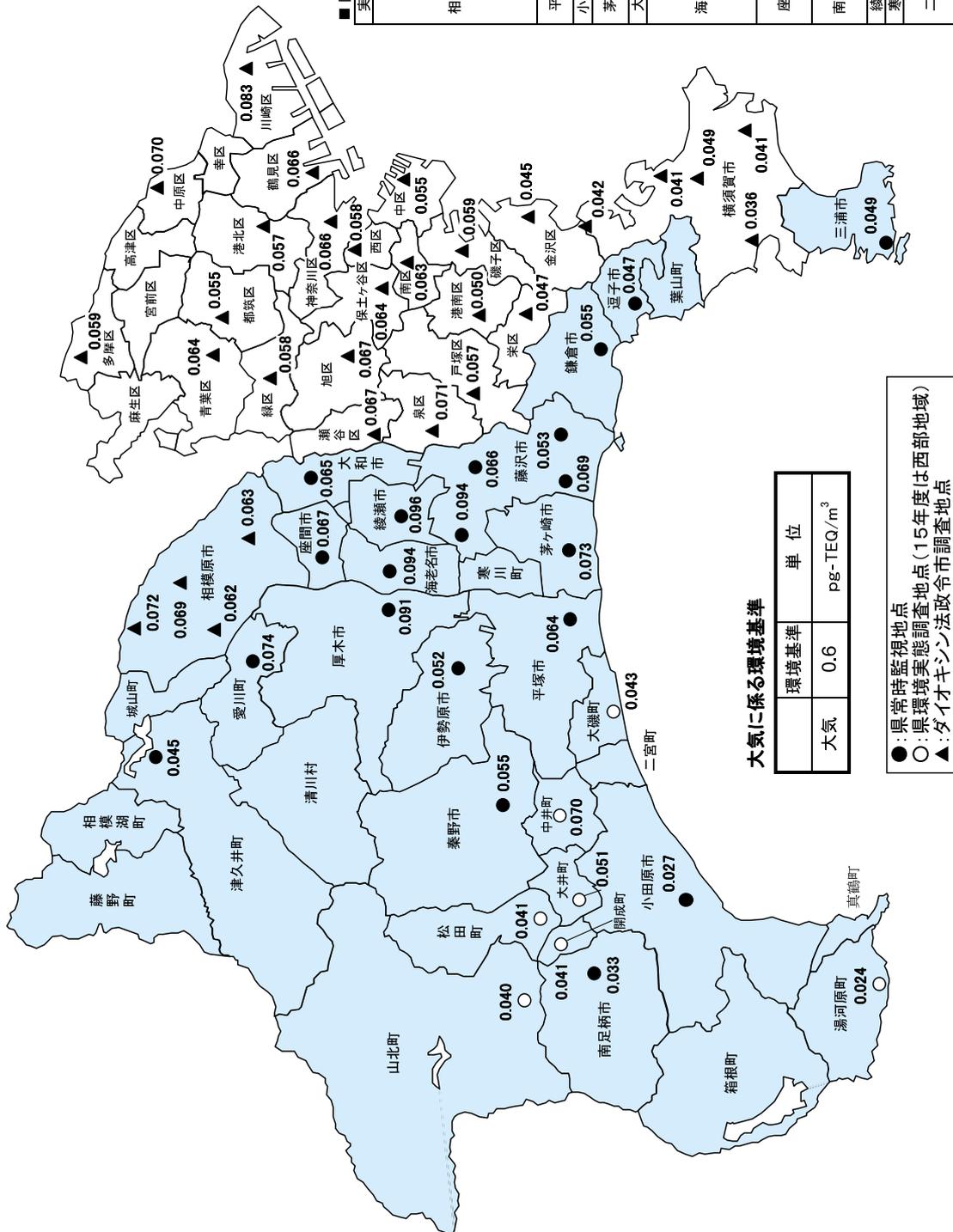


図8 平成15年度大気調査結果



■ 図に表示したものの以外の調査地点 単位:pg-TEQ/m<sup>3</sup>

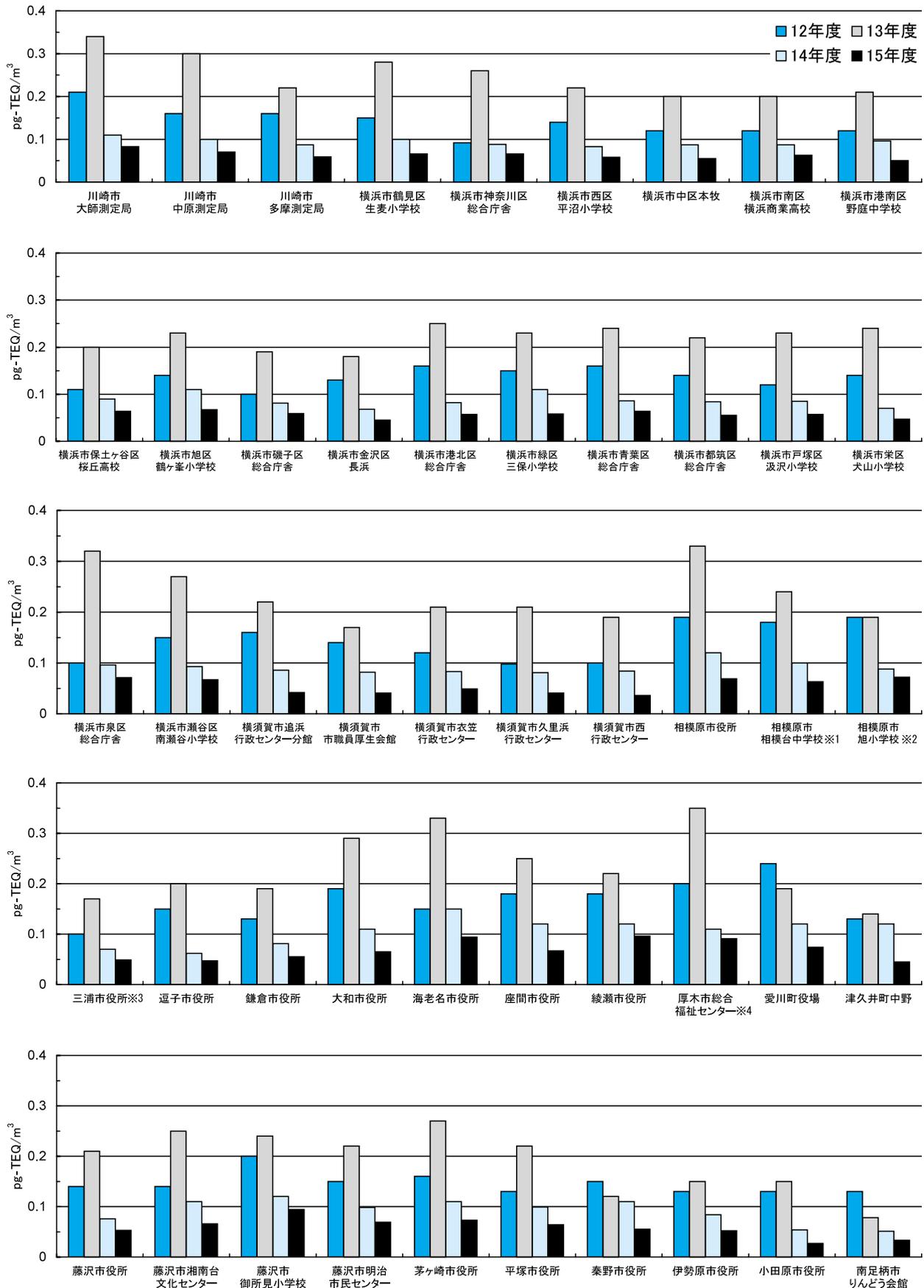
実施者	調査地点	年平均
	1 相模原北公園	0.098
	2 内田中学校	0.073
	3 大沢中学校	0.080
	4 田名南ふれあい広場	0.080
	5 相模田名高校	0.13
	6 麻溝台公園	0.099
	7 相武台高校	0.11
	8 緑台小学校	0.069
	9 新磯小学校	0.17
平塚市	1 平塚市立城島小学校	0.079
平塚市	2 平塚市立御崎小学校	0.092
小田原市	1 小田原市消防本部	0.052
茅ヶ崎市	1 海岸青少年会館	0.066
茅ヶ崎市	2 小田支所	0.080
大和市	1 つきみ野中学校	0.080
大和市	2 柏ヶ谷コミュニティセンター	0.048
大和市	3 大谷コミュニティセンター	0.028
大和市	4 上今泉コミュニティセンター	0.038
大和市	5 社家コミュニティセンター	0.028
大和市	6 下今泉コミュニティセンター	0.044
大和市	7 本郷コミュニティセンター	0.031
大和市	8 本郷コミュニティセンター	0.031
大和市	9 四ツ谷配水管理所	0.17
大和市	10 相模が丘配水場	0.11
大和市	11 黒地区文化センター	0.12
大和市	12 老人福祉センター春日山荘	0.056
大和市	13 福沢小学校	0.046
大和市	14 沼田消防団詰所横倉庫	0.038
大和市	15 鶴島会館	0.16
大和市	16 1町役場屋上	0.063
大和市	17 二宮中学校	0.11
大和市	18 山西小学校	0.090
大和市	19 一色小学校	0.11

●: 異常時監視地点  
○: 県環境実態調査地点(15年度は西部地域)  
▲: 大イオキシソ法政令市調査地点

大気に係る環境基準

環境基準	単位
大気	0.6 pg-TEQ/m <sup>3</sup>

図9 大気常時監視地点調査結果の経年変化（平成12～15年度）



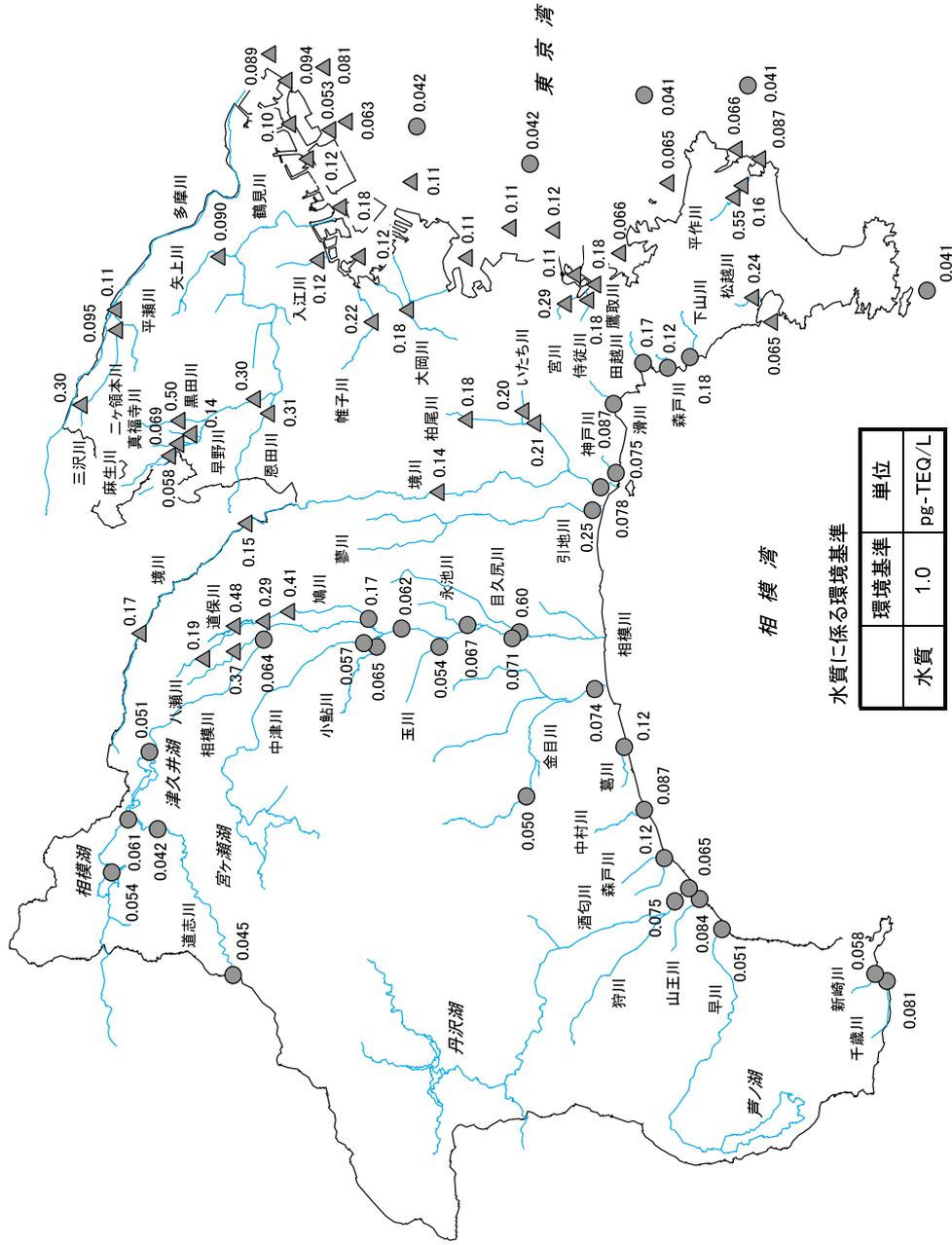
※1：平成15年度のみ 相模台こどもセンター  
 ※3：平成12～13年度は三崎中学校

※2：平成14年度のみ 相模原北消防署本署  
 ※4：平成12～14年度は厚木市役所

図10 平成15年度河川・湖沼・海域調査結果

■ 図に示した以外の調査地点

実施者	河川名等	調査地点名	水質 年平均値
平塚市	1 金目川	土屋橋	0.082
	2 下花水橋	東雲橋	0.065
	4 船橋	下花水橋	0.35
	5 宮橋	船橋	0.13
	6 土安橋	下之宮橋	0.17
	7 立堀橋	土安橋	0.17
	7 富士原橋	立堀橋	0.23
藤沢市	1 引地川	富士原橋	0.41
	3 不動川	稲荷雨水幹線排出口	0.31
	4 不動川	大山橋	0.16
	5 小糸川	不動川橋	0.055
	6 蓼川	根下橋	0.068
	7 桐原橋	境橋	0.39
	8 一色川	桐原橋	0.21
	9 稲荷山橋	一色下橋下流排出口	3.5
	10 高鎌橋	稲荷山橋	0.43
	11 境川	高鎌橋	0.061
	12 境川	大造橋	0.13
	13 柏尾川	境川橋	0.095
	14 小田川	川名橋	0.14
	15 目久尻川	追出橋	0.71
	16 久保田橋	酒磨橋	0.13
茅ヶ崎市	1 小田川	久保田橋	0.35
	2 千ノ川	下町屋橋	0.48
	1 中津川	古相模橋	1.0
	2 萩野川	松羅公園北	0.073
厚木市	3 小鮎川	構林橋下	0.091
	4 玉川	久保橋下	0.074
	5 恩曹川	粟学橋	0.15
	1 引地川	上古沢字谷の前地内	0.11
大和市	2 境川	福田橋	0.50
	1 岩原橋下流	境橋	0.31
	2 貝沢川	岩原橋下流	0.097
	3 内川	貝沢橋下流	0.12
南足柄市	4 分沢川	溝掃工場裏手露	0.063
	1 境橋	小田原境いずみ自治会付近	0.092
	2 上土棚新橋	境橋	0.53
綾瀬市	3 目久尻川	上土棚新橋	0.51
	2 小田川	用田橋	0.16
	3 一之宮第二排水路	宮山大橋	0.37
寒川町	1 弥生橋	大曲橋	0.15
	2 小門橋	弥生橋	0.095
	3 下浜橋	小門橋	0.16
二宮町	2 清水橋	下浜橋	0.54
	3 一色橋下流	清水橋	0.58
	4 打越川	一色橋下流	0.60



水質に係る環境基準

環境基準	単位
水質	pg-TEQ/L
	1.0

●: 県実施地点  
▲: ダイオキシン類対策特別措置法政令市実施地点  
(横浜市・川崎市・横須賀市・相模原市)

図11 河川水質調査結果の経年変化（平成12～15年度）

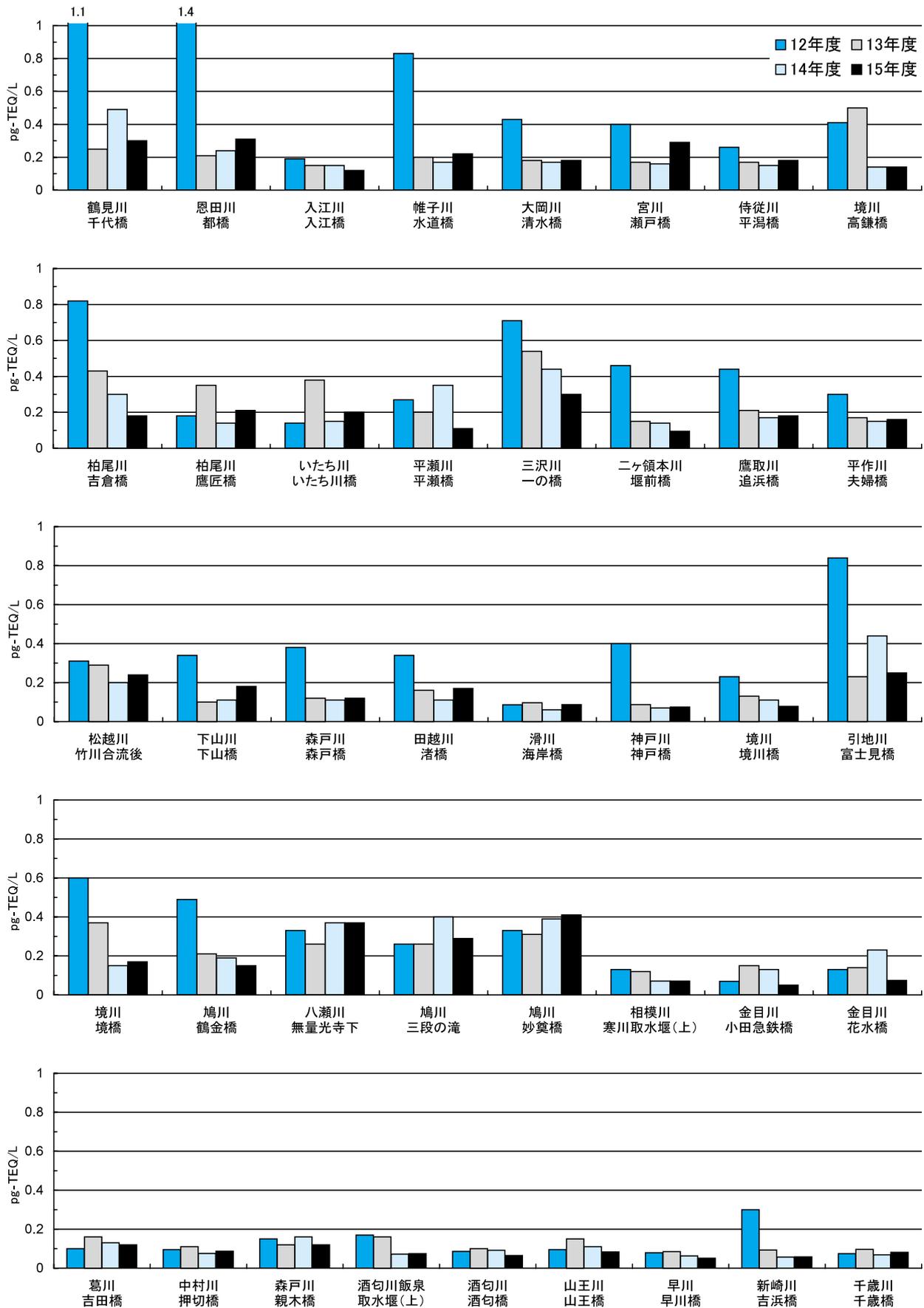
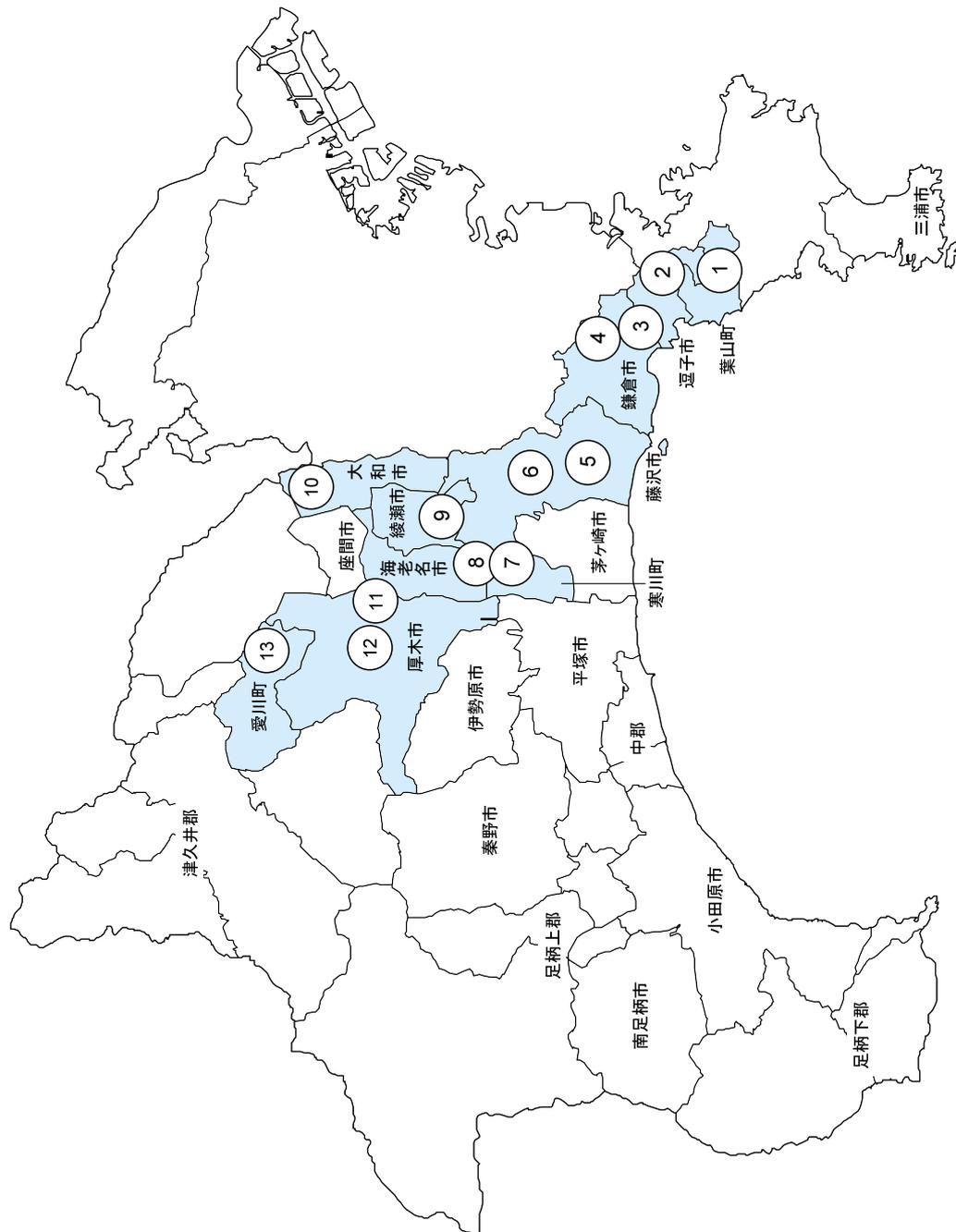


図12 平成15年度ダイオキシン類常時監視(土壌・地下水) 調査結果



単位：土壌；pg-TEQ/g、地下水；pg-TEQ/L

エリア名	土 壤	地下 水
1 葉 山	0.35~19	0.041
2 逗 子	0.51~10	0.041
3 鎌倉①	0.12~12	0.041
4 鎌倉②	0.66~6.3	0.041
5 藤沢①	0.028~6.7	0.041
6 藤沢②	0.40~7.1	0.046
7 寒 川	0.046~15	0.061
8 海老名	3.2~29	0.041
9 綾 瀬	1.2~25	—
10 大 和	1.1~29	—
11 厚木①	0.78~14	—
12 厚木②	2.8~22	—
13 愛 川	1.8~17	—

環境基準値

環境基準値	単 位
土 壌	pg-TEQ/g
水 質	pg-TEQ/L

## ■市町村が実施した土壌調査結果

単位：pg-TEQ/g

実施者	調査地点数 (最小値～最大値)	実施者	調査地点数 (最小値～最大値)	実施者	調査地点数 (最小値～最大値)
横浜市	68 (0.00045～85)	藤沢市	2 (0.70～11)	座間市	3 (1.0～25)
川崎市	12 (0.0051～120)	茅ヶ崎市	2 (2.5～4.5)	南足柄市	4 (1.3～11)
横須賀市	7 (0.067～9.6)	大和市	1 (0.29)	二宮町	3 (0.18～1.6)
相模原市	3 (3.1～4.2)	海老名市	2 (3.0～11)		

## ■市町村が実施した地下水調査結果

単位：pg-TEQ/L

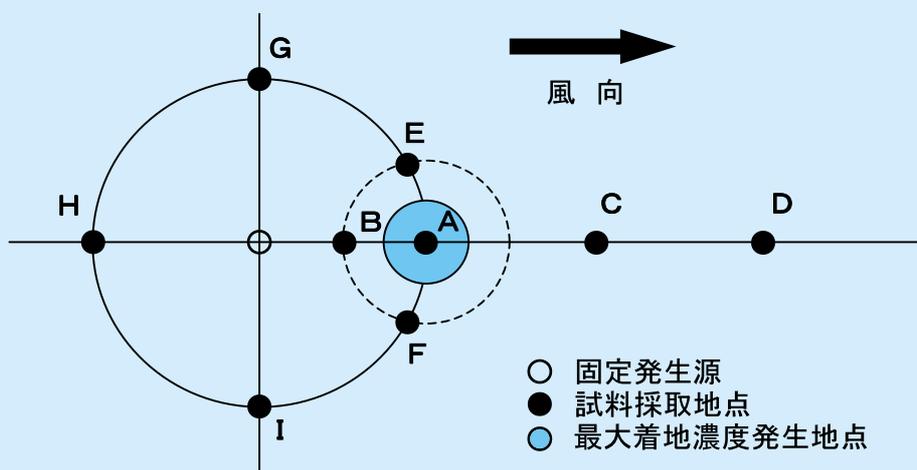
実施者	地点数	調査地結果 最小値～最大値
横浜市	9	0.10
川崎市	3	0.039～0.21
横須賀市	4	0.033～0.044
相模原市	3	0.039～0.047
座間市	3	0.041～0.043

### 【発生源周辺における土壌・地下水調査】

県では、平成15年度から17年度の3か年で、廃棄物焼却施設等の発生源周辺における土壌及び地下水の調査を行っています。発生源周辺の調査では、原則、環境省の土壌調査測定マニュアルに基づき、風向等の気象データなどを基にシミュレーションを行った結果を参考にして、調査地点を選定しています。

平成15年度は、発生源周辺13エリア（地下水は8エリア）において、1エリア当たり土壌8地点、地下水1地点で調査を行いました。結果は、土壌、地下水ともに、すべての調査地点で環境基準を下回りました。

図13 発生源周辺状況把握調査における調査地点の選定



(環境省「ダイオキシン類に係る土壌調査マニュアル」)